

中学校数学

第2学年

5 図形の性質と証明

[問題]

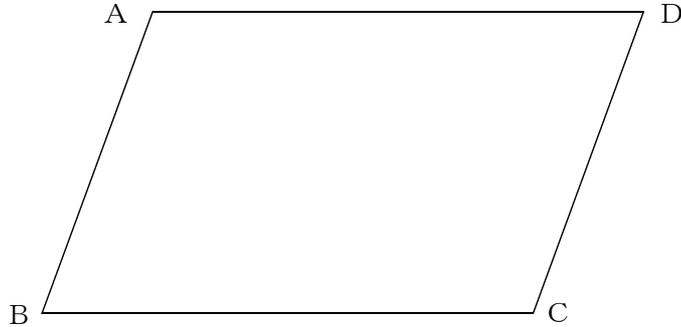
中学校

年 組 号 氏名

■知識・技能の習得を図る問題 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査①

下の四角形ABCDにおいて、「 $AB//DC$, $AB=DC$ 」が成り立っています。このことは平行四辺形になるための条件に当てはまっているので、四角形は平行四辺形になることが分かります。【H19】



上の下線部「 $AB//DC$, $AB=DC$ 」が表しているものを、下のアからオの中から1つ選びなさい。

- ア 2組の向かい合う辺がそれぞれ平行である。
- イ 2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい。
- ウ 2組の向かい合う角がそれぞれ等しい。
- エ 対角線がそれぞれの中点で交わる。
- オ 1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しい。

■知識・技能の習得を図る問題 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査②

下のように「平行四辺形の2組の向かい合う辺はそれぞれ等しい」ことを証明しました。【H19】

証明

平行四辺形ABCDの対角線ACをひく。

$\triangle ABC$ と $\triangle CDA$ において、

平行線の錯角は等しいから、

AB//DCより、

$$\angle BAC = \angle DCA \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

AD//BCより、

$$\angle BCA = \angle DAC \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

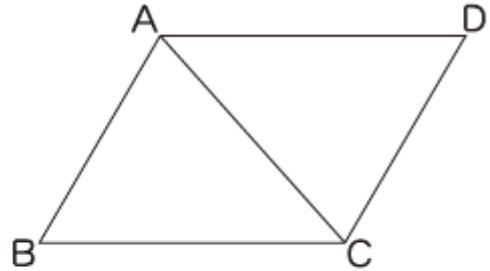
また、 $AC = CA$ (ACは共通) $\dots\dots \textcircled{3}$

$\textcircled{1}$ 、 $\textcircled{2}$ 、 $\textcircled{3}$ より、1辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、

$$\triangle ABC \equiv \triangle CDA$$

よって、 $AB = CD$ 、 $BC = DA$

したがって、平行四辺形の2組の向かい合う辺はそれぞれ等しい。



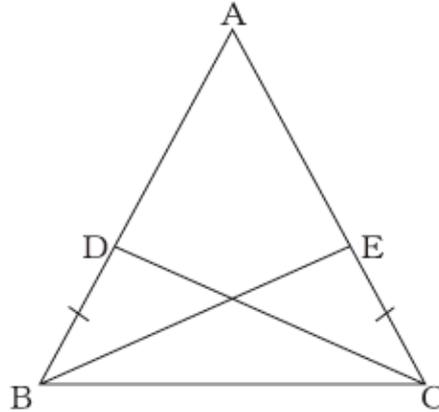
ある学級で、この証明について下のアからエのような意見が出されました。正しいものを1つ選びなさい。

- ア 上のように証明しても、平行四辺形の2組の向かい合う辺がそれぞれ等しいかどうかは測って確認しなければならない。
- イ 上のように証明しても、ほかの平行四辺形については、2組の向かい合う辺がそれぞれ等しいことを、もう一度証明する必要がある。
- ウ 上の証明から、すべての平行四辺形で、2組の向かい合う辺はそれぞれ等しいことが分かる。
- エ 上の証明から、台形の2組の向かい合う辺はそれぞれ等しいことも分かる。

■知識・技能の習得を図る問題 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査③

下の図のような $AB=AC$ の二等辺三角形 ABC があります。辺 AB 、辺 AC 上に $BD=CE$ となる点 D 、点 E をそれぞれとります。このとき、 $CD=BE$ となることを、次のように証明しました。【H19】



証明

$\triangle DBC$ と $\triangle ECB$ において、
 仮定から、 $BD = CE$ ①
 $\triangle ABC$ は二等辺三角形なので底角は等しいから、
 $\angle DBC = \angle ECB$ ②
 また、 $BC = CB$ (BC は共通)③
 ①、②、③より、 から、
 $\triangle DBC \equiv \triangle ECB$
 したがって、 $CD = BE$

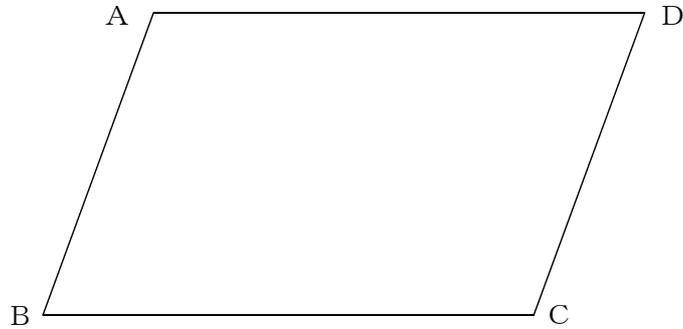
上の に当てはまる三角形の合同条件を、下のアからオの中から1つ選びなさい。

- ア 3辺がそれぞれ等しい
- イ 2辺とその間の角がそれぞれ等しい
- ウ 1辺とその両端の角がそれぞれ等しい
- エ 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい
- オ 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい

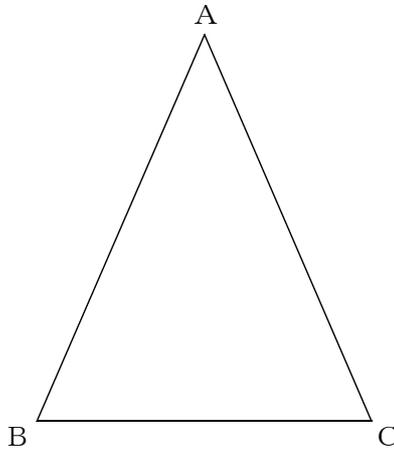
■知識・技能の習得を図る問題 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査④

- 1 四角形は、1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しいとき、平行四辺形になります。下線部を、下の図の四角形ABCDの辺と、記号//，= を使って表しなさい。【H20】



- 2 次の図で、 $\triangle ABC$ は $AB=AC$ の二等辺三角形です。【H21】



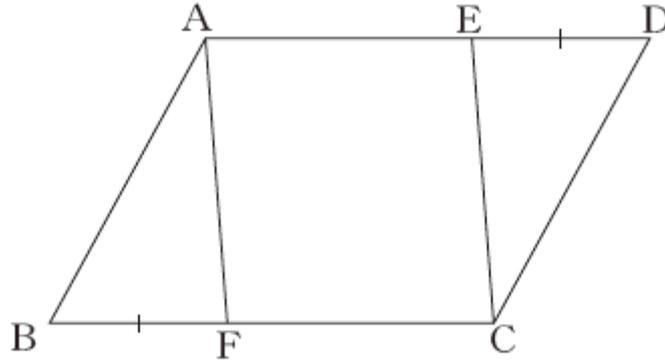
二等辺三角形の2つの底角は等しいといえます。下線部を、上の図の頂点を表す記号と、記号 \sphericalangle ，=を使って表しなさい。

知識・技能の習得を図る問題 年 組 号 氏名

全国学力・学習状況調査⑤

平行四辺形ABCDの辺AD, 辺BC上に, $DE=BF$ となるような点E, 点Fをそれぞれとるとき, $AF=CE$ となることを, ある学級では, 下の図1をかいて証明しました。【H20】

図 1

**証明**

$\triangle ABF$ と $\triangle CDE$ において

四角形 ABCD は平行四辺形だから,

$$AB = CD \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

$$\angle ABF = \angle CDE \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

仮定から, $BF = DE \quad \dots\dots \textcircled{3}$

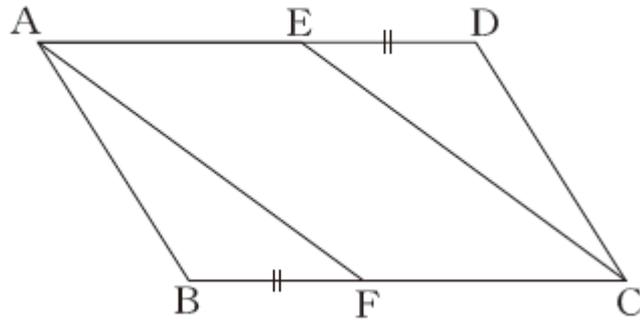
①, ②, ③より, 2辺とその間の角がそれぞれ等しいから,

$$\triangle ABF \equiv \triangle CDE$$

したがって, $AF = CE$

この証明のあと、図1と形の違う図2のような平行四辺形ABCDについても、同じように $AF=CE$ となるかどうかを考えてみたところ、下のアからエのような意見が出ました。正しいものを1つ選びなさい。

図2

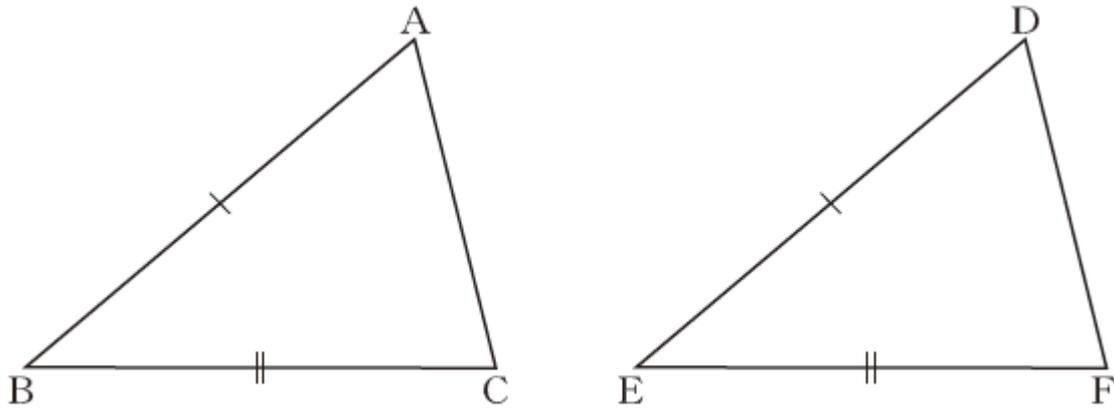


- ア 図2の場合も、 $AF=CE$ であることは、すでに前ページの証明で示されている。
- イ 図2の場合は、 $AF=CE$ であることを、改めて証明する必要がある。
- ウ 図2の場合は、 $AF=CE$ であることを、それぞれの長さを測って確認しなければならない。
- エ 図2の場合は、 $AF=CE$ ではない。

■知識・技能の習得を図る問題 年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査⑥

次の図で、 $\triangle ABC$ と $\triangle DEF$ が合同であることを証明しようとしています。 $AB=DE$ 、 $BC=EF$ であることは分かっています。【H21】



三角形の合同条件を用いて証明するために、あと1つどのようなことが分かればよいですか。下の を完成しなさい。

- ・分かっていること
- $AB = DE$
- $BC = EF$
- ・分かればよいこと
- $\quad = \quad$

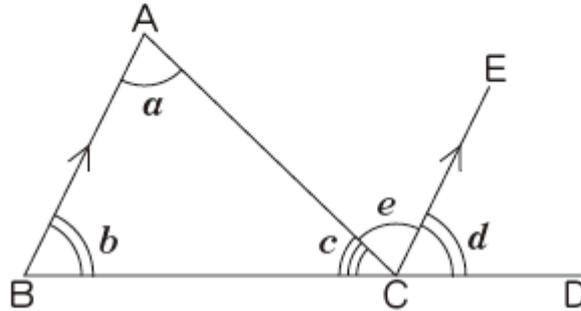
知識・技能の習得を図る問題 年 組 号 氏名

全国学力・学習状況調査⑦

ある学級で、「三角形の内角の和は 180° である」ことの証明について、次の①、②を比べて考えています。【H21】

①

下の図の $\triangle ABC$ で、
 辺 BC を延長した直線上の点を D とし、点 C を通り辺 BA に平行な直線 CE をひく。



平行線の錯角は等しいから、 $\angle a = \angle e$
 平行線の同位角は等しいから、 $\angle b = \angle d$
 したがって、

$$\begin{aligned} \angle a + \angle b + \angle c &= \angle e + \angle d + \angle c \\ &= 180^\circ \end{aligned}$$

よって、三角形の内角の和は 180° である。

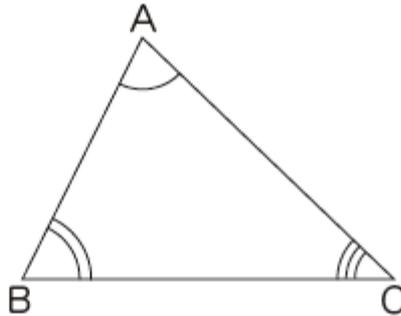
②

下の図の△ABCで、
3つの角の大きさをそれぞれ測ると、

$$\angle A = 72^\circ$$

$$\angle B = 64^\circ$$

$$\angle C = 44^\circ$$



したがって、

$$\begin{aligned} \angle A + \angle B + \angle C &= 72^\circ + 64^\circ + 44^\circ \\ &= 180^\circ \end{aligned}$$

よって、三角形の内角の和は 180° である。

どんな三角形でも内角の和は 180° であることの証明について、下のアからオまでのの中から正しいものを1つ選びなさい。

ア ①も②も証明できている。

イ ①は証明できており、②は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになる。

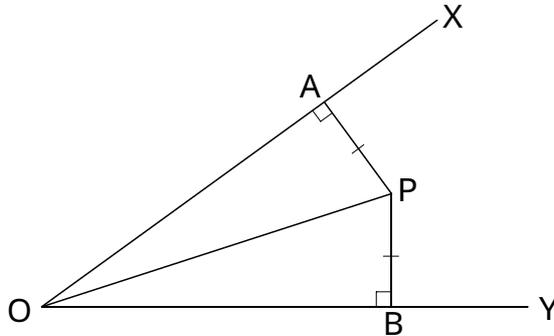
ウ ①は証明できているが、②は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめても証明したことはない。

エ ①も②も形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになる。

オ ①は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになるが、②はそれでも証明したことはない。

全国学力・学習状況調査

次の図のように， $\angle XOY$ の内部の点Pから，2辺OX，OYにひいた垂線PA，PBの長さが等しいとき，OPは $\angle XOY$ を2等分することを，下のように証明しました。【H22】



証明

PAOとPBOにおいて，
 仮定から， $\angle PAO = \angle PBO = 90^\circ$
 $PA = PB$
 共通な辺だから， $OP = OP$
 ， ， より， から，
 $\triangle PAO \cong \triangle PBO$
 合同な図形の対応する角は等しいから，
 $\angle AOP = \angle BOP$
 したがって，OPは $\angle XOY$ を2等分する。

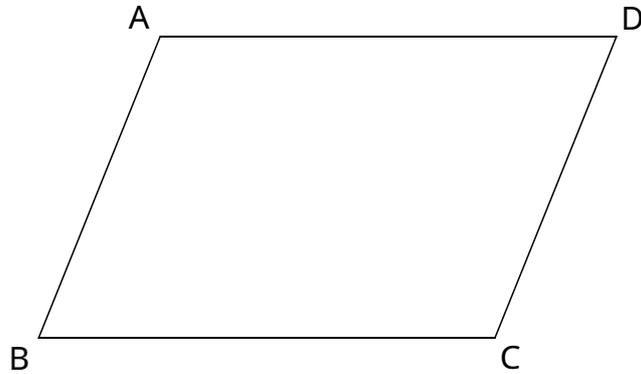
上の証明の に当てはまる合同条件を，下のアからオまでの中から1つ選びなさい。

- ア 3辺がそれぞれ等しい
- イ 2辺とその間の角がそれぞれ等しい
- ウ 1辺とその両端の角がそれぞれ等しい
- エ 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい
- オ 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい

【解答】

全国学力・学習状況調査

四角形は、2組の向かい合う角の大きさがそれぞれ等しいとき、平行四辺形になります。
下線部を、次の図の頂点を表す記号と、記号 \angle 、 $=$ を使って表しなさい。【H22】



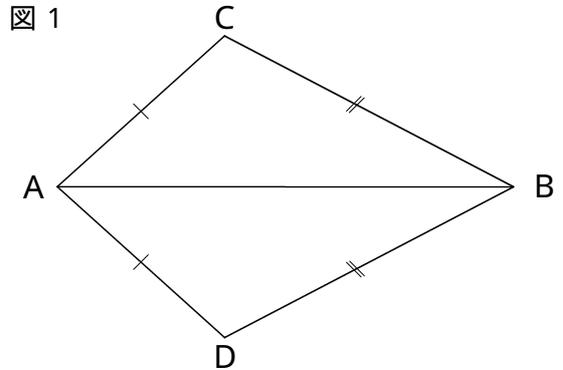
【解答】

全国学力・学習状況調査

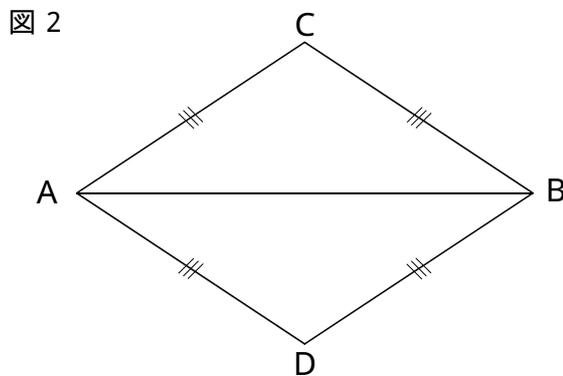
ある学級で、図1について、「 $AC = AD$ ， $BC = BD$ ならば $\angle ACB = \angle ADB$ である」ことを、下のように証明しました。【H22】

証明

ABC と ABD において、
 仮定から、 $AC = AD$
 $BC = BD$
 共通な辺だから、 $AB = AB$
 ， ， より、3辺がそれぞれ等しいから、
 $ABC \cong ABD$
 合同な図形の対応する角は等しいから、
 $\angle ACB = \angle ADB$



この証明のあと、図2のように AC ， AD ， BC ， BD の長さがすべて等しい場合についても、同じように $\angle ACB = \angle ADB$ となるかどうかを考えてみたところ、下のアからエまでのような意見が出ました。正しいものを1つ選びなさい。



- ア 図2の場合も、 $\angle ACB = \angle ADB$ であることは、すでに上の証明で示されている。
- イ 図2の場合は、 $\angle ACB = \angle ADB$ であることを、改めて証明する必要がある。
- ウ 図2の場合は、 $\angle ACB = \angle ADB$ であることを、それぞれの角度を測って確認しなければならない。
- エ 図2の場合は、 $\angle ACB = \angle ADB$ ではない。

【解答】

■知識・技能の習得を図る問題

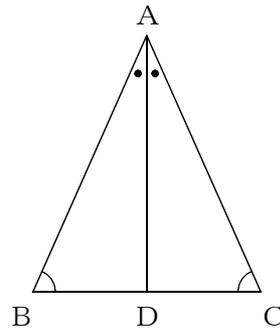
年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査① A問題

「2つの角が等しい三角形は、二等辺三角形である」ことを次のように証明しました。【H23】

証明

$\angle B$ と $\angle C$ が等しい $\triangle ABC$ で、
 $\angle A$ の二等分線と辺 BC との交点を D とする。
 $\triangle ABD$ と $\triangle ACD$ において、
 仮定から、 $\angle B = \angle C$ ……①
 AD は $\angle A$ の二等分線だから、
 $\angle BAD = \angle CAD$ ……②
 三角形の内角の和が 180° であることと、
 ①、②から、
 $\angle ADB = \angle ADC$ ……③
 共通な辺だから、
 $AD = AD$ ……④
 ②、③、④より、 から、
 $\triangle ABD \equiv \triangle ACD$
 合同な図形の対応する辺の長さは等しいから、
 $AB = AC$
 したがって、2つの角が等しい三角形は、二等辺三角形である。



上の証明の に当てはまる合同条件を、下のアからオまでの中から1つ選びなさい。

- ア 3辺がそれぞれ等しい
- イ 2辺とその間の角がそれぞれ等しい
- ウ 1辺とその両端の角がそれぞれ等しい
- エ 直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい
- オ 直角三角形の斜辺と1つの鋭角がそれぞれ等しい

【解答】

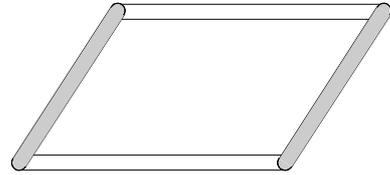
■知識・技能の習得を図る問題

年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査⑫ A問題

長さの等しい2本の棒を2種類用意して、右の図のように組み合わせます。このときできる四角形は、いつも平行四辺形になります。

この四角形がいつでも平行四辺形になることの根拠となることがらが、下のアからオまでの中にあります。正しいものを1つ選びなさい。【H23】



- ア 2組の向かい合う辺がそれぞれ平行な四角形は、平行四辺形である。
- イ 2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい四角形は、平行四辺形である。
- ウ 2組の向かい合う角がそれぞれ等しい四角形は、平行四辺形である。
- エ 1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しい四角形は、平行四辺形である。
- オ 対角線がそれぞれの中点で交わる四角形は、平行四辺形である。

【解答】

■知識・技能の習得を図る問題

年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査⑬ A問題

ある学級で、「三角形の外角の和は 360° である」ことの証明について、次の①、②を比べて考えています。【H23】

①

右の図の $\triangle ABC$ で、

$$\angle d = 180^\circ - \angle a$$

$$\angle e = 180^\circ - \angle b$$

$$\angle f = 180^\circ - \angle c$$

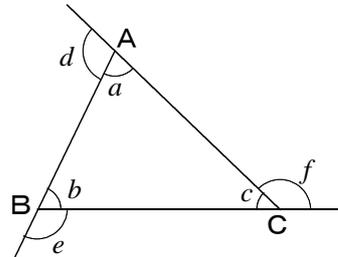
また、三角形の内角の和は 180° であるから、

$$\angle a + \angle b + \angle c = 180^\circ$$

したがって、

$$\begin{aligned} \angle d + \angle e + \angle f &= (180^\circ - \angle a) + (180^\circ - \angle b) + (180^\circ - \angle c) \\ &= 540^\circ - (\angle a + \angle b + \angle c) \\ &= 540^\circ - 180^\circ \\ &= 360^\circ \end{aligned}$$

よって、三角形の外角の和は 360° である。



②

右の図の $\triangle ABC$ で、

各頂点における外角の大きさをそれぞれ測ると、

頂点Aの外角の大きさは 108° 、

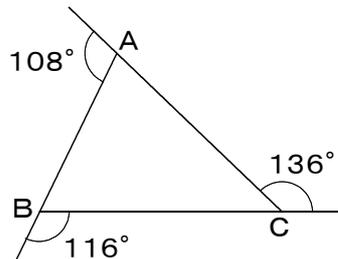
頂点Bの外角の大きさは 116° 、

頂点Cの外角の大きさは 136° である。

したがって、それらの和を計算すると、

$$108^\circ + 116^\circ + 136^\circ = 360^\circ$$

よって、三角形の外角の和は 360° である。



どんな三角形でも外角の和は 360° であることの証明について、正しく述べたものが下のアからオまでの中にあります。それを1つ選びなさい。

- ア ①も②も証明できている。
- イ ①は証明できており、②は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになる。
- ウ ①は証明できているが、②は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめても証明したことにはならない。
- エ ①も②も形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになる。
- オ ①は形の違うたくさんの三角形で同じように確かめれば証明したことになるが、②はそれでも証明したことにはならない。

【解答】

中学校数学

第2学年

5 図形の性質と証明

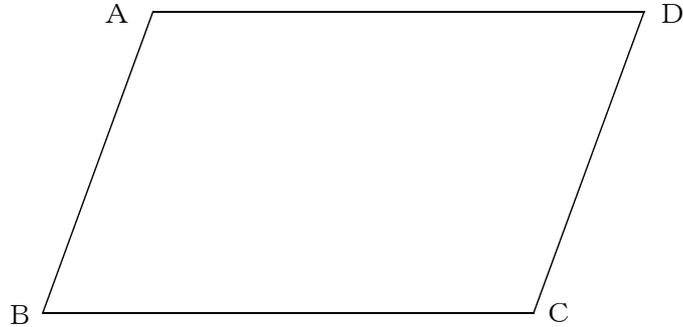
[解答例]

中学校

年 組 号 氏名

■全国学力・学習状況調査①

平行四辺形になるための5つの条件を理解しておく必要がある。



平行四辺形になるための5つの条件は次の通り。

- ① 2組の向かい合う辺がそれぞれ平行である。(定義)
- ② 2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい。
- ③ 2組の向かい合う角がそれぞれ等しい。
- ④ 対角線がそれぞれの中点で交わる。
- ⑤ 1組の向かい合う辺が平行で等しい。

「 $AB \parallel DC$, $AB=DC$ 」が表しているのは、1組の向かい合う辺が平行でその長さが等しいことを表している。

答え オ

■全国学力・学習状況調査②

証明

平行四辺形ABCDの対角線ACをひく。

$\triangle ABC$ と $\triangle CDA$ において、

平行線の錯角は等しいから、

$AB \parallel DC$ より、

$$\angle BAC = \angle DCA \quad \dots\dots \textcircled{1}$$

$AD \parallel BC$ より、

$$\angle BCA = \angle DAC \quad \dots\dots \textcircled{2}$$

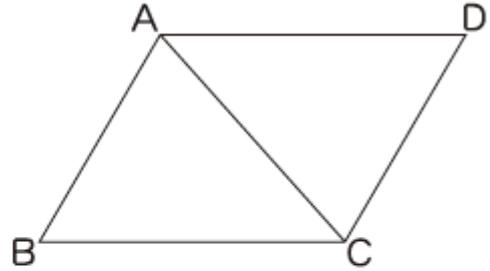
また、 $AC = CA$ (AC は共通) $\dots\dots \textcircled{3}$

$\textcircled{1}$, $\textcircled{2}$, $\textcircled{3}$ より、1辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、

$$\triangle ABC \equiv \triangle CDA$$

よって、 $AB = CD$, $BC = DA$

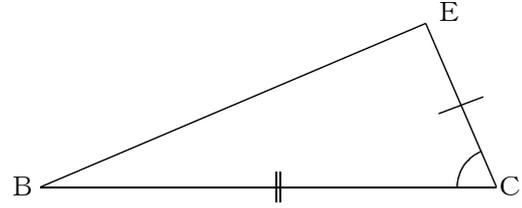
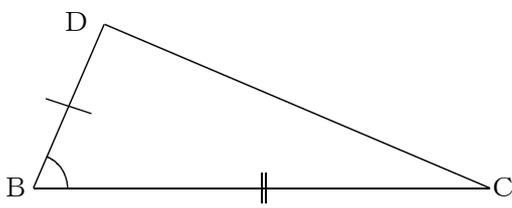
したがって、平行四辺形の2組の向かい合う辺はそれぞれ等しい。



この証明は、どんな平行四辺形であっても同じように適用できる。

■全国学力・学習状況調査③

2つの三角形を抜き出して考えてみる。



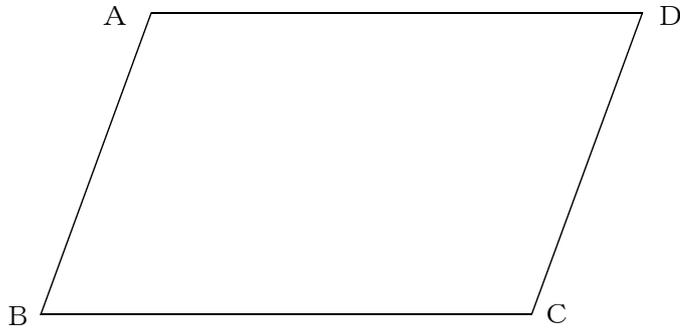
△DBCと△ECBにおいて、
 仮定から、 $BD = CE$ ①
 △ABCは二等辺三角形なので底角は等しいから、
 $\angle DBC = \angle ECB$ ②
 また、 $BC = CB$ (BCは共通)③
 ①, ②, ③より、 から、
 $\triangle DBC \equiv \triangle ECB$
 したがって、 $CD = BE$

①, ②, ③を図に表すと、合同条件が、2辺とその間の角がそれぞれ等しいことが分かる。

答え イ

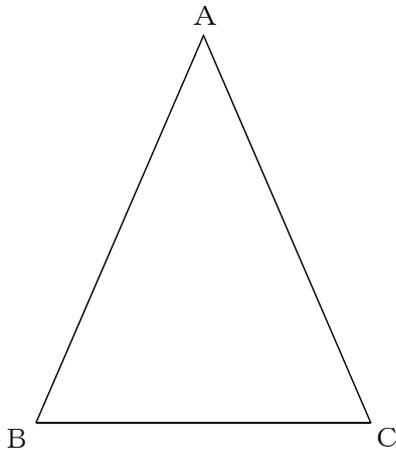
■全国学力・学習状況調査④

- 1 AD, BCの組と, AB, DCの組の2通りの場合があります。



答え $AB=DC, AB \parallel DC$
 または,
 $AD=BC, AD \parallel BC$

- 2 二等辺三角形の2つの底角は等しいことを記号で表す。この図形の場合は $AB=AC$ の二等辺三角形だから、底角は $\angle B$ と $\angle C$ になる。



答え $\angle B = \angle C$
 または,
 $\angle ABC = \angle ACB$ など

■全国学力・学習状況調査⑤

図 1

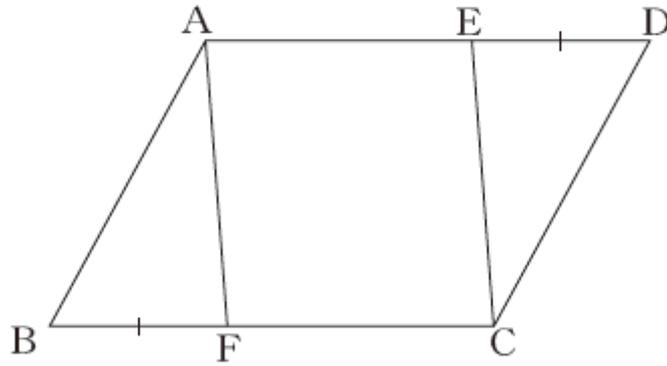


図 2

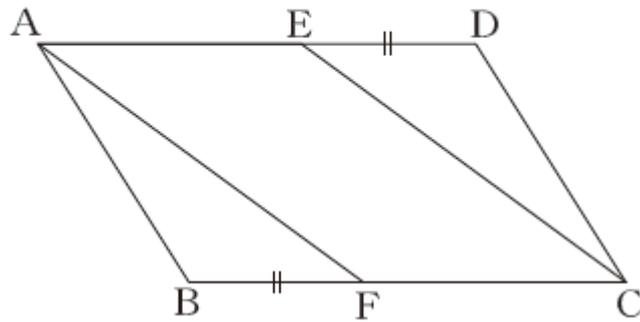
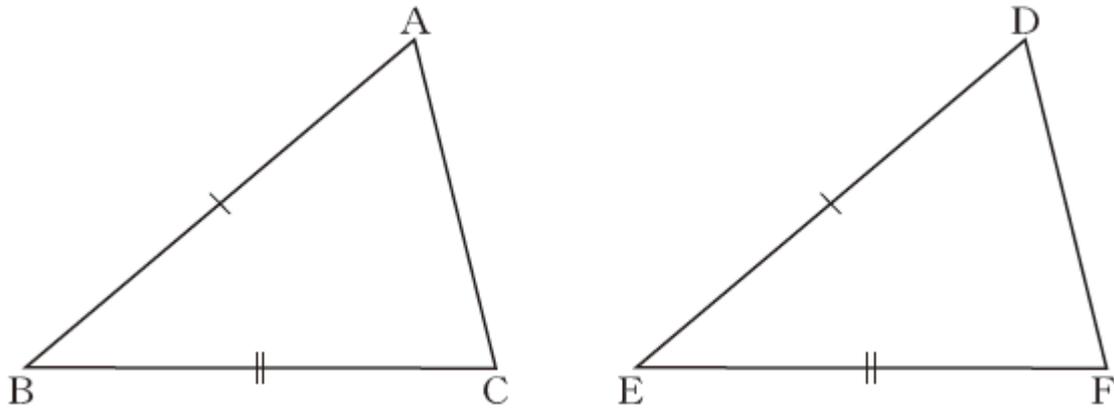


図 1 でも図 2 でも、同じように証明することができ、証明の一般性は失われない。

答え ア

■全国学力・学習状況調査⑥



・分かっていること

$$AB = DE$$

$$BC = EF$$

・分かればよいこと

$$\boxed{\quad = \quad}$$

2辺が等しいことが分かっているので、あとは間の角が等しいか、または、残りの辺が等しいことがいえればよい。

答え $\angle B = \angle E$ ($\angle ABC = \angle DEF$)

または、

$$AC = DF$$

■全国学力・学習状況調査⑦

どんな三角形でも内角の和は 180° であることの証明になっているかが問われている問題である。

①は一般性が保たれており、どんな三角形でも内角の和は 180° ということが証明できている。

しかし、②の場合は、与えられた図の場合では成り立っているが、その他の三角形の1つ1つを検証しなければならないので、これは「どんな三角形でも内角の和は 180° であることの証明」にはなっていない。

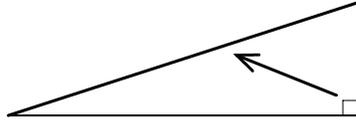
答え ウ

全国学力・学習状況調査

エ

【ポイント】

直角に対する辺を斜辺といったよね。



の $\angle PAO = \angle PBO = 90^\circ$ から
2つの三角形は、直角三角形になるね。
の $OP = OP$ から
2つの直角三角形の斜辺がそれぞれ等しいね。
の $PA = PB$ から
2つの直角三角形の斜辺でない1辺がそれぞれ等しいね。
だから、
「直角三角形の斜辺と他の1辺がそれぞれ等しい」ので、
エが答えになるよ。

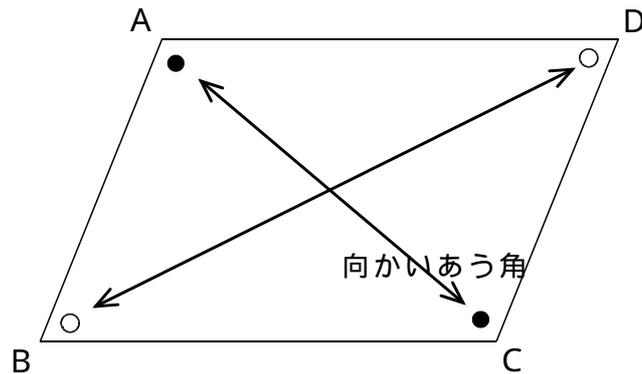
$\angle PAO$ は、 PA と PO の間の角になっていないので、
イの合同条件ではだめだよ。

全国学力・学習状況調査

$DAB = BCD$ ($A = C$, $BAD = DCB$ も可)

$ABC = CDA$ ($B = D$, $CBA = ADC$ も可)

【ポイント】



四角形が平行四辺形になるための条件は、5つあったよ。

2組の向かいあう辺が、それぞれ平行であるとき

2組の向かいあう辺が、それぞれ等しいとき

2組の向かいあう角が、それぞれ等しいとき

対角線が、それぞれの中点で交わる時

1組の向かいあう辺が、等しくて平行であるとき

その中の1つだね。

全国学力・学習状況調査

ア

【ポイント】

AC , AD , BC , BD の長さがすべて等しければ ,
 $AC = AD$, $BC = BD$ が必ず言えるよ。

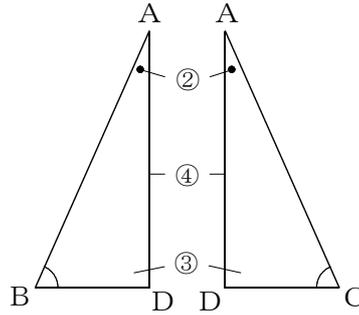
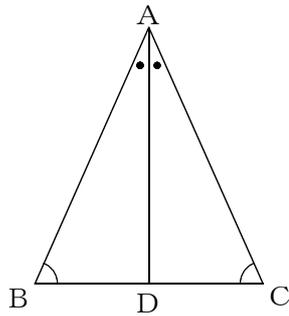
「 $AC = AD$, $BC = BD$ ならば $\triangle ACB = \triangle ADB$ である」
ことについてすでに図1のところで証明しているので、改めて
証明しなくていいよ。

■全国学力・学習状況調査① A問題

ウ

【ポイント】

証明の記述内容を見てみると、④ ($AD = AD$) で1辺、
 ② ($\angle BAD = \angle CAD$) と③ ($\angle ADB = \angle ADC$) で
 その両端の角が、それぞれ等しいことがいえるので、
 答えは、ウになるよ。



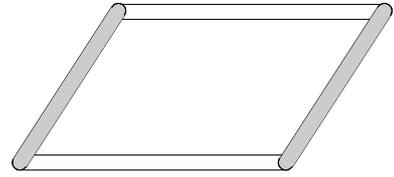
■全国学力・学習状況調査⑫ A問題

イ

【ポイント】

長さの異なる2種類の棒を2本ずつ使って、右の図のように組み合わせた四角形は、2組の向かい合う辺がそれぞれ等しい四角形と考えることができるよね。

この四角形がいつも平行四辺形になるための根拠となることからは、イになるよ。



■全国学力・学習状況調査⑬ A問題

ウ

【ポイント】

①は、角の大きさを文字を使って一般的に表し、図形の性質などを利用して証明をおこなっているので、どんな三角形でも同じようにいえることを示しているね

②は、三角形の3つの外角を実測して説明をおこなっているので、他の三角形で同じように実測して確かめなければいけないね。でも他の三角形で同じように実測して確かめたとしても、必ずしもすべての三角形で成り立つことを証明したことにはならないね。

したがって、答えはウになるよ。